

第8回教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 平成20年12月10日(水) 13:10～15:10
- 2 場 所 本部棟 2階 「特別会議室」
- 3 出席者 17人

4 議 題

(1)「予防教育科学教育研究センター」の設置について

学長から、資料1「「予防教育科学教育研究センター」の設置構想」に基づき、予防教育科学教育研究センターの設置について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、本センター設置に関し、予算や人員配置構想、概算要求等不採択時の対応等、多岐に渡る意見が出され、次の内容が確認された。

- ① センター運営経費については、平成20～21年度は措置しないが、平成22年度概算要求において、運営経費の要求を行う。その結果、不採択となっても学内センターとして設置するが、今後予定している「センター見直し」の対象とする。
- ② センター設置については、12月19日の学内説明会において説明し、各教員に理解を得ることとする。
- ③ センターの構成員は、各教育部所属教員の専門性を考慮のうえ兼務とするが、業務負担増とならないよう努める。

引き続き、予防教育科学教育研究センター設置の承認に伴い、学長から議題(1)に関する追加議題(1-2)「「予防教育科学教育研究センター」の設置に伴う国立大学法人鳴門教育大学学則の一部改正及び鳴門教育大学予防教育科学教育研究センター規則の制定について」を上程したい旨の説明があり、承認した。

(1-2)「予防教育科学教育研究センター」の設置に伴う国立大学法人鳴門教育大学学則の一部改正及び鳴門教育大学予防教育科学教育研究センター規則の制定について

学長から、資料1-2「国立大学法人鳴門教育大学学則の改正部分の対照表」、1-3「鳴門教育大学予防教育科学教育研究センター規則(案)」に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(2)教員の割愛について

①生活・健康系コース(家庭)家庭科教育学担当教授の割愛について

学長から、口頭により自然・生活系教育部 鳥井 葉子 教授の安田女子大学からの平成21年9月1日付け割愛について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

これに伴い、次回教育研究評議会において、齋藤自然・生活系教育部長から、教員選考の開始を申し出ることとした。

(3) 人間形成コース教員退職に伴う教員の定員管理について

学長から、資料2「人間形成コースの定員・現員表」に基づき説明があり、平成21年3月31日付けで三宮教授が退職することに伴い、

- ① 後任不補充とし、人間形成コースの「教授定員①」を学長留保定員とすること、
 - ② 三宮教授が担当していた高度情報研究教育センターにおける業務（教育工学分野）に支障が生じるため、教員養成特別コース藤原伸彦准教授に、高度情報研究教育センター兼務を命じ、地域連携センター兼務を免じること、
 - ③ 地域連携センターにおける業務（実地教育指導等）に支障が生じるため、学長留保定員「教授1」を使い、「徳島県教育委員会との人事交流に関する協定」に基づき実地教育分野担当教員「准教授」を採用すること、また、いずれの教育部に配属するかに関しては、本人の専門性によって決定すること、
 - ④ 当該教員を「地域連携センター」に兼務させること、
- 以上の点について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

(4) 教員選考の開始について

①言語系コース（英語）英語科教育担当講師の准教授昇任について

伊東人文・社会系教育部長から、資料3「教員選考申出書」に基づき、ジェラード・マーシェソ 講師の准教授昇任に係る選考の開始について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

引き続き、人間形成コース教員退職に伴う一連の教員定員管理の承認に伴い、学長から議題(3)に関する追加議題（4-②）「実地教育担当准教授の採用について」を上程したい旨の説明があり、承認した。

②実地教育担当准教授の採用について

岩永基礎・臨床系教育部長から、資料3-2「教員選考申出書」に基づき、実地教育担当准教授の職務変更に伴う准教授の採用に係る選考開始について説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 報告事項

(1) 人事委員会報告

①特別支援教育専攻発達障害児支援医学担当准教授の教授昇任に係る選考委員会の設置について

田中理事（人事委員会委員長）から、第7回教育研究評議会で選考開始が承認された、特別支援教育専攻発達障害児支援医学担当准教授の教授昇任について、次のとおり選考委員会を設置した旨の報告があった。

- 委員会要項第2条第1号委員 岩永 定 委員，松島 正矩 委員
- 委員会要項第2条第2号委員 島田 恭仁 教授（主査）
- 委員会要項第2条第3号委員 田村 隆宏 教授，田中 淳一 教授，
吉本佐雅子 教授，宮下 晃一 教授

(2) 鳴門教育大学と京都産業大学との連携協力協定について

学長から、口頭により 11 月 27 日に京都産業大学において、京都産業大学との連携協力に関する包括協定を締結した旨の報告があった。

(3) 平成 21 年度公立学校等教員採用試験合格状況について

村田理事（就職委員会委員長）から、資料 4〔平成 21 年度公立学校等教員採用試験合格状況〕に基づき、学部及び大学院の平成 21 年度公立学校等教員採用試験合格状況について報告があった。

(4) 各種会議報告

① 平成 20 年度中国・四国地区国立大学法人教育系学長・学部長会議

学長から、資料 5〔平成 20 年度中国・四国地区国立大学法人教育系学長・学部長会議〕に基づき、11 月 13 日（木）に開催された会議の主な内容について、以下のとおり報告があった。

- 学部・大学院教育の改革と課題について
- 教員免許状更新講習の取り組み状況と課題

(5) その他

① 平成 20 年度教職大学院設置計画履行状況等実地調査について

学長から、口頭により 12 月 3 日（水）に実施された文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会による平成 20 年度教職大学院設置計画履行状況等実地調査の概要について報告があった。

② 人権教育推進講演会について

学長から、資料 6〔人権教育推進講演会〕に基づき、12 月 24 日（水）に開催される当講演会について、各教育部会・コース会議等を通じて教職員・学生に対し、積極的に参加するよう周知の依頼があった。

- 次回の教育研究評議会は、1 月 14 日（水）の 13 時 10 分から開催予定である旨、報告があった。